

セキュリティ対策推進協議会 SPREAD

Security Promotion Realizing sEcurity meAsures Distribution

説明用資料 V1.0

2004年6月30日

セキュリティ対策推進協議会設立準備会

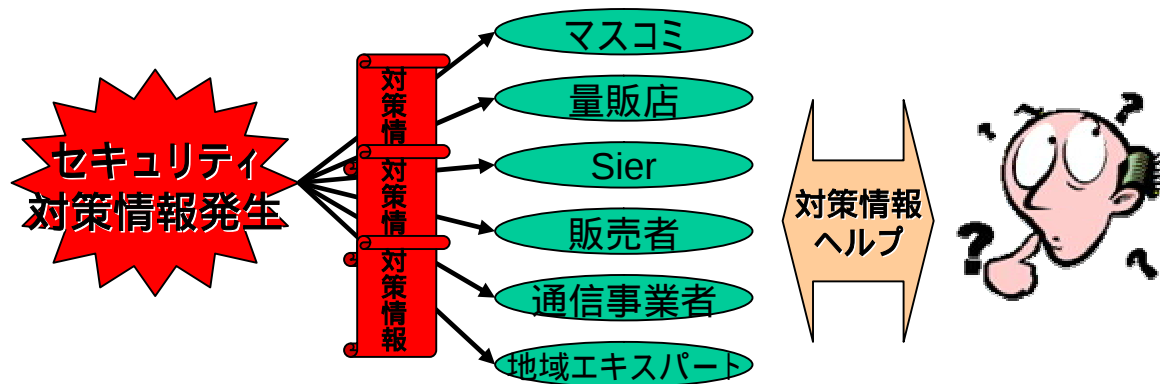
設立の背景 (1)

- セキュリティ対策の状況
 - 脆弱性対策情報公表から攻撃ツール出現までの期間の短縮
 - 2001.9 Nimda 17ヶ月
 - 2004.5 Sasser 14日
 - セキュリティ対策(パッチなど)の実施の不徹底
 - とくに一般ユーザやセキュリティ対策が遅れている企業
- セキュリティ対策公表時の問題
 - 対策内容が難解
 - それぞれのユーザの立場に立った情報を！
 - 伝達手段が不徹底
 - 意識ある人のみが救われる
 - 知らない人はインシデント発生まで遺棄
- インシデント発生時の問題
 - 相談窓口の不徹底
 - 知る人ぞ知る
 - 相談者の知識のあまりに大きなバラツキ
 - 問い合わせが集中することによるヘルプデスクの過負荷
 - ネット配信できない状況もあり得る
 - 対策を入手するために感染
 - インターネットのみを頼る脆弱性
 - 一般ユーザの一次情報入手源はインターネット？

設立の背景 (2)

- ユーザが頼るところはユーザの環境により異なる
 - 個人ユーザやSOHOユーザなどは
 - パソコンなど対象製品のメーカー
 - パソコンなどの購入店
 - 家電量販店、パソコンショップ、訪問販売業者、通信販売
 - インターネット接続事業者
 - 大手通信事業者からCATVなど地域プロバイダーまで
 - 近くの(地理的・人的)エキスパートだと思える知人
 - この人は上記を情報源とする
 - 企業の場合は
 - システムインテグレータ
 - システムインテグレータの質に依存
 - システムインテグレータを信じるしかない

だから、セキュリティ対策情報を
これらの相談ポイントに
•わかりやすく
•迅速に
•確実に
伝える仕組みが必要！



概要 (1)

- 名称
 - セキュリティ対策推進協議会
(SPREAD : Security Promotion Realizing sEcurity meAsures Distribution)
- 目的
 - 会員ならびに会員の顧客等(エンドユーザ)がセキュアになることを目的とし、セキュリティ対策を推進するための各種情報を、**わかりやすく・迅速に・確実に**会員に提供する。
- 会員(予定)
 - ソフトウェア製品開発者
 - システムインテグレータ
 - ITサービス提供事業者
 - 通信事業者
 - IT製品販売事業者(家電量販店など)
 - IT関連コミュニティー(地域団体、消費者団体など)
 - マスコミ(協力者として)
 - Telecom-ISAC Japan、JNSA

概要 (2)

- 活動内容
 - わかりやすく
 - セキュリティ関連情報を、「わかりやすく」整理、編集し、一般のインターネット利用者向けに提供する。
 - 迅速に・確実に
 - 各種ウイルス、ワームなどが発生した際はもちろん、発生する前の段階から、適切な情報を「迅速に」、インターネット利用者へ「確実に」発信する体制を整え運営する。
 - セキュリティ対策推進活動
 - セキュリティ啓発イベントを開催するなど、一般のインターネット利用者に積極的なセキュリティ対策推進活動を実施する。
 - * 今秋に「情報セキュリティ強化週間」(仮称)として実施予定
- 提供方法
 - Pull型ではなくPush型
 - メール、Web、電話(検討範囲)

取り扱う情報の範囲

情報の種類		内 容	取扱い方針
脆弱性関連情報	脆弱性	ソフトウェア等において、他者からの攻撃により機能や性能が維持できなくなる原因となりうるセキュリティ上の問題箇所。又はセキュリティが欠如している状態。	対策方法が公表されるまでは原則として公表しない。
	攻撃方法	脆弱性を悪用するプログラム、コマンド、データ及びそれらの使用方法。	公表しない。
	検証方法	脆弱性が存在することを調べるための方法	公表しない。
対策方法	回避方法	脆弱性を修正するのではないが、それが原因となって生じる被害を回避するための方法。ワークアラウンドと呼ばれる。	公表後迅速にユーザに流通させる。
	修正方法	脆弱性を修正する方法。	公表後迅速にユーザに流通させる。

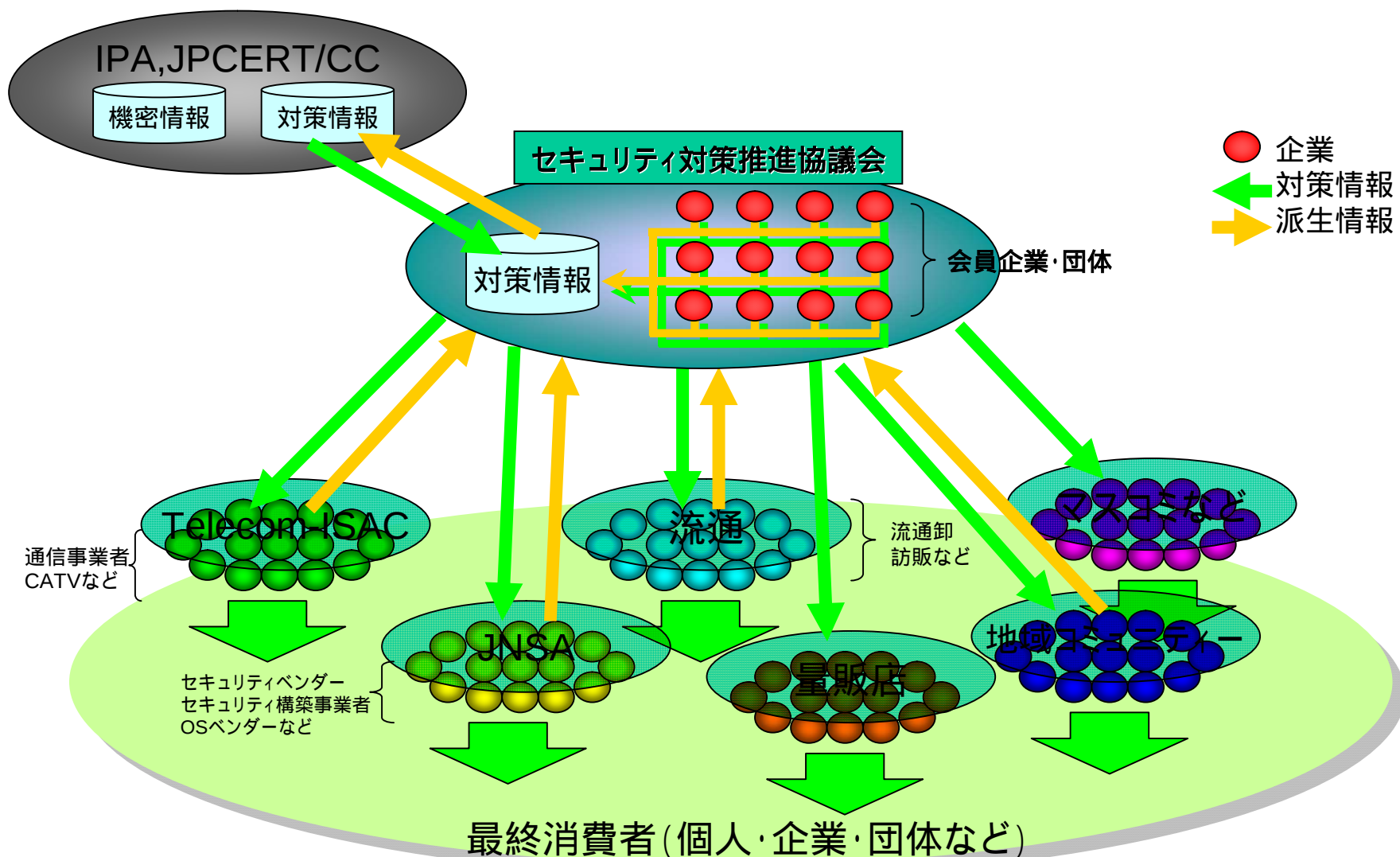
出典：IPA「情報システム等の脆弱性情報取扱いに関する研究会報告書」

セキュリティ対策推進協議会設立準備会

取り扱う対象範囲

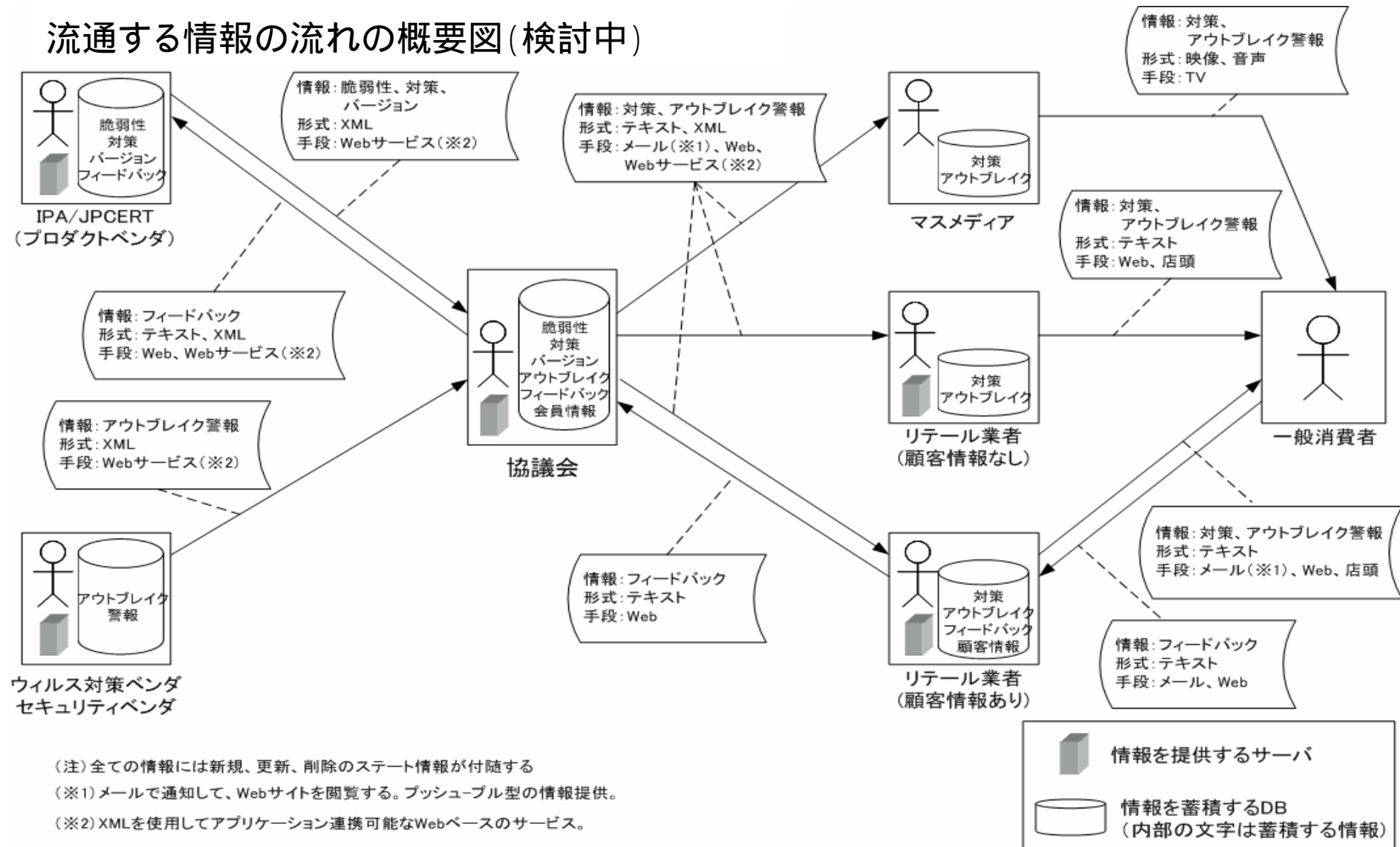
- 対象範囲
 - 脆弱性を発現する可能性のあるソフトウェア製品ならびにソフトウェアを組み込んだハードウェア製品
 - OS、閲覧ソフト、メールソフト、共有ソフト、ルータ、ファイアウォール、サーバソフト、など
 - Webサイト固有のアプリケーションは対象外
 - Webサイトで利用されるミドルウェアなどは対象とする
 - Apache、IISなど
- 当面の対象範囲
 - 対象を限定し開始
 - 基本OS(サーバを除く)、閲覧ソフト、メールソフト、通信制御ソフト(ハードウェアを含む)
 - 対象製品については、サービス開始までに決定
 - 例、Windows、IE、NE、Outlook、Eudora……

セキュリティ対策推進網 - 概念図 -

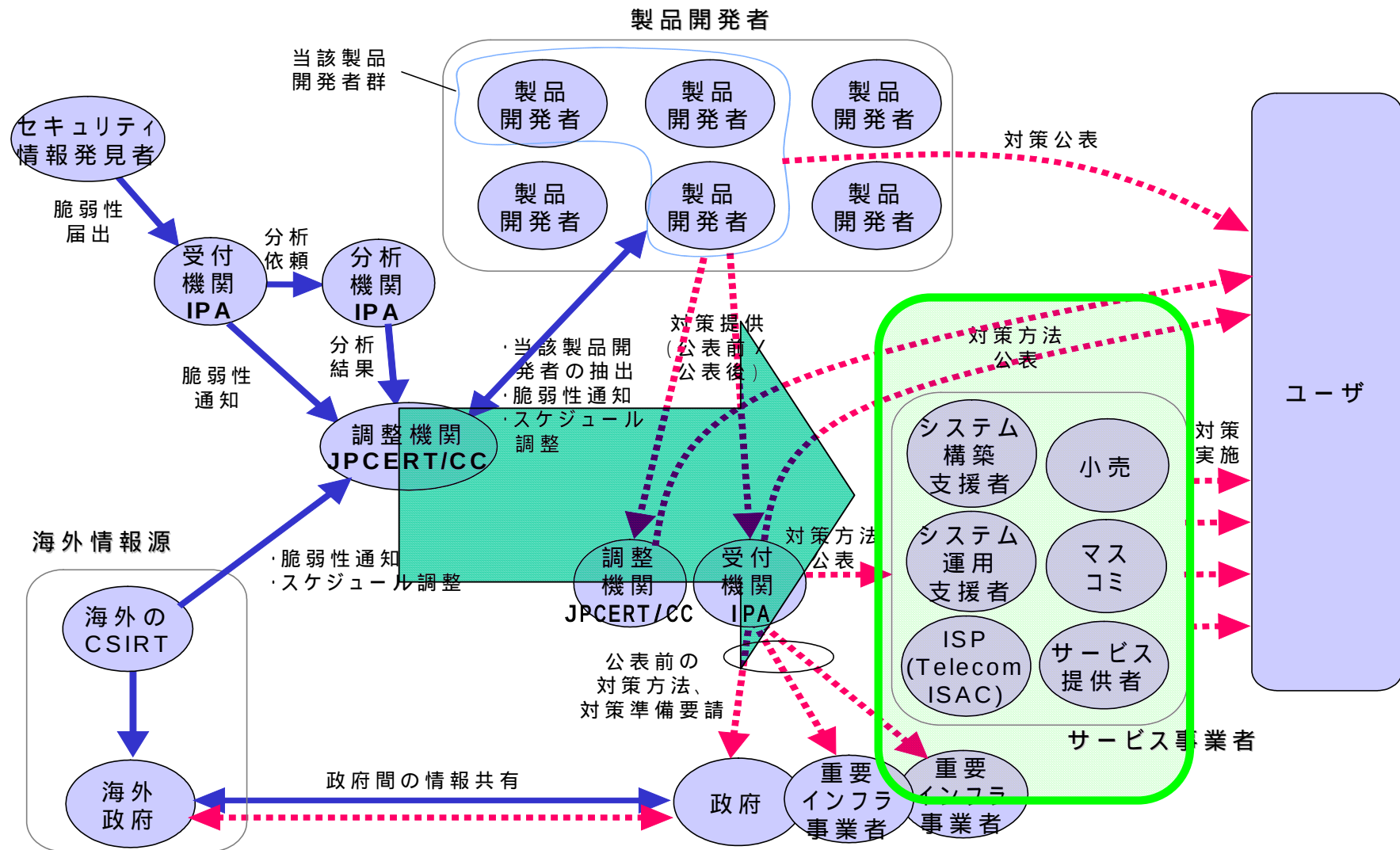


セキュリティ対策推進協議会 - 構造 -

流通する情報の流れの概要図(検討中)



脆弱性関連情報流通体制との関係



会員・組織(案)

- 会員構成
 - － 運営会員
 - ・ 本協議会の趣旨に賛同し積極的に本協会の運営に参加する企業ならびに団体
 - ・ セキュリティ対策情報ならびに派生情報を共有する
 - ・ 運営委員会に参加する資格を有する
 - － 協賛会員
 - ・ 本協議会の趣旨に賛同し資金または機材などを提供する企業ならびに団体
 - ・ セキュリティ対策情報ならびに派生情報を共有する
 - ・ 運営委員会に参加する資格を有する
 - － 一般会員
 - ・ 本協議会からセキュリティ対策関連情報を入手し、善良なる意志のもと適切にセキュリティ対策を実施する意思を有する企業ならびに団体
 - ・ 会費は無料
- 組織
 - － 代表
 - ・ 運営委員会から互選
 - － 運営委員会
 - ・ 最高意思決定機関
 - ・ 運営会員、協賛会員から互選
 - － 分科会
 - ・ コンテンツ検討分科会、運用分科会
 - ・ 運営会員、協賛会員、一般会員から互選
 - － 事務局
 - ・ 運営委員会から委嘱

準備会について

- 準備会

- メンバー

NTTコミュニケーションズ、NTTデータ、大塚商会、
京セラコミュニケーションシステム、KDDI、コシダテック、
サンマイクロシステムズ、シスコシステムズ、シマンテック、
ディアイティ、東芝、東芝ソリューション、トレンドマイクロ、
日本電気、日本ネットワークアソシエイツ、日本ユニシス、
日立、ヒューコム、富士通、マイクロソフト、横河電機、ラック
Telecom-ISAC Japan、日本ネットワークセキュリティ協会
(五十音順、2004.6.6現在22社2団体)

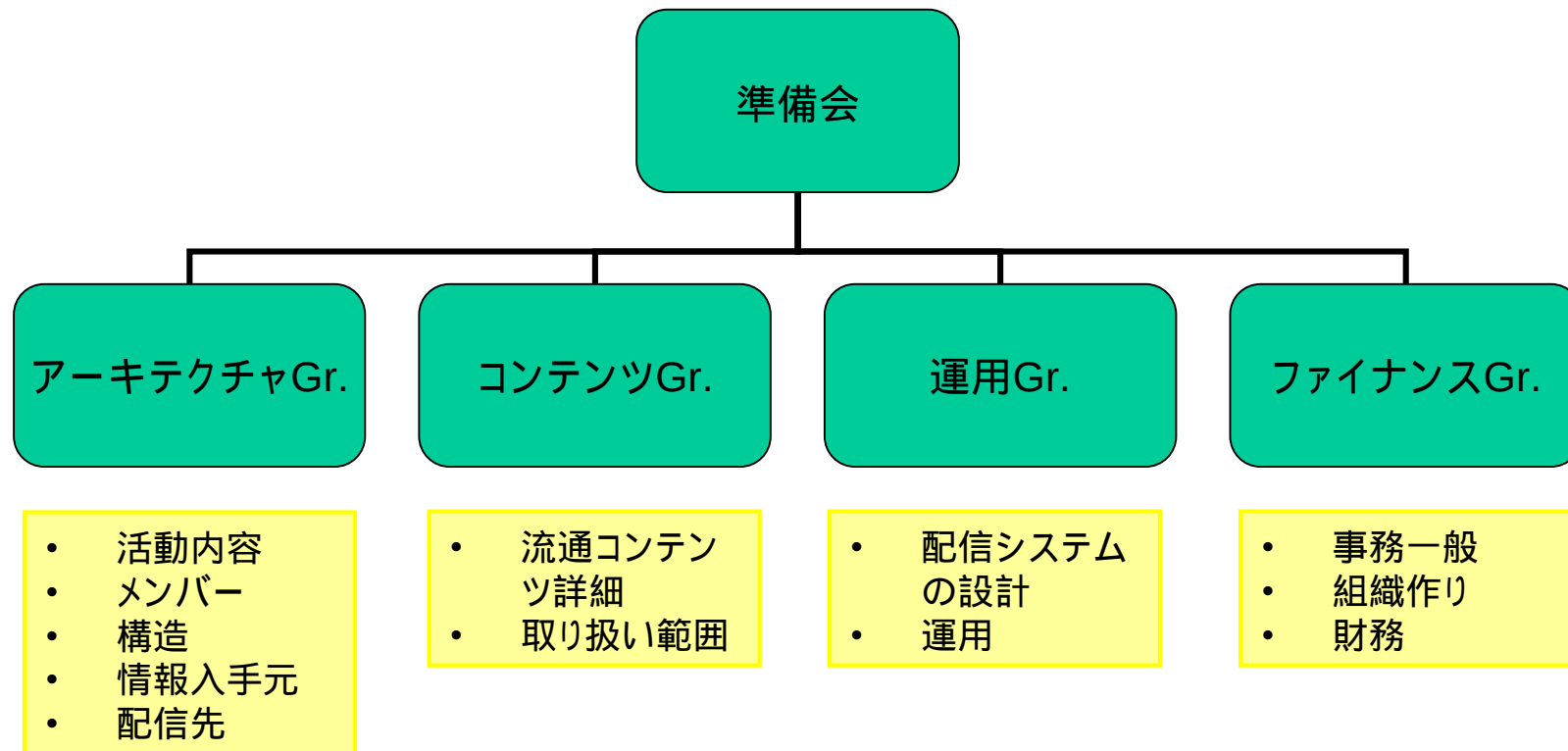
- 代表

- 下村正洋(JNSA)、中尾康二(Telecom-ISAC Japan)

- 連絡先

- SPREAD-sec@jnsa.org

準備会組織



スケジュール

- スケジュール
 - 7月 正式発表
 - 7月 設立
 - 9月 サービス開始(一部)
 - 今秋 「情報セキュリティ強化週間」(仮称)として、全国的なセキュリティ啓発活動を一般の利用者に向けて実施

「情報セキュリティ強化週間(仮称)」(1)

- 「情報セキュリティ強化週間(仮称)」の日程設定
 - 今秋を予定
- 業界を超えた協賛組織による委員会の構成
 - IT関連業界
 - コンシューマ ユーザーへのセキュリティ啓発 & 社会貢献活動に貢献したい組織
 - 企業、団体および政府・地方関連組織
- 年次のテーマおよび共通メッセージの策定
 - コンシューマ ユーザーにも理解可能な言葉
- セキュリティ啓発活動の実施
 - 情報セキュリティ イベント
 - ボランティア広告
 - 共通メッセージの個別告知活動

「情報セキュリティ強化週間(仮称)」(2)

- 参加していただきたい企業・組織
 - － IT関連企業・組織
 - セキュリティ対策推進協議会とその構成企業
 - インターネット サービス プロバイダ (ISPs)
 - 通信キャリアおよびケーブル会社
 - PCメーカー
 - パソコンショップ
 - パソコン スクール
 - － 非IT関連企業・組織
 - ファースト フード
 - 小売業
 - 広告代理店
 - オークション, インターネットバンキング系, 航空会社, など
 - 金融業
 - 交通機関・旅行代理店
 - 報道機関および各種メディア
- 後援組織
 - － 政府・公共関連組織
 - － 消費者団体 など